

第6分科会に対する意見、要望のまとめ

06, 3, 1

第6分科会受付カードや意見カードに寄せられたものです。①は第1分科会委員の方という事です。

多文化共生について

- 1、幼児、子どもたちをどう位置づけるかを是非検討して下さい。①
(言葉の問題、外人教師の養成、コミュニケーションの場、子育ての場、法的バリアー)
- 2、外国人の母子とのコミュニケーションを深めるシステムを考えてほしい。①
- 3、子どもの安全を守るため、子どもの視点も取り上げられるシステムの構築。①
- 4、在住外国人の子育て支援に必要な居場所を作る。
- 5、在住外国人の子どもが全員高校進学できるよう学習支援する人材、場所の確保をする、この二点は(4、5,)は、在住外国人の子どもも日本の次世代という観点に立っています。①
- 6、外国人の居住には保証人制度をしっかりすることが重要。ルールを守ることの徹底がなされていないのでは？日本は外国人にやさしすぎる。区は日本人を守ってほしい。③
- 7、具体的な施策案として「総合的な居住施策を推進する」とあるが、どういうことを考えているのか？②(大久保地域だけの問題ではなく、広く考えていくなど説明する。)
- 8、ルールを守らない外国人が堂々と入国する国のシステムがおかしい。入国する外国人には、日本のコミュニティのルールを徹底すること。外国人に参政権を与えることは反対です。④
- 9、居住する外国人については支援も大切だが、新宿を商売の場として借住まいしている多くの外国人の実態とその方達とのコミュニティをどのように作るのか。
マナーやルールを伝え守ってもらい、場合によっては強制的な(違反をしたら罰金？など)も視野に入れて10年後20年後本当の意味で共生できるようになってほしい。
住民票、コミュニティのルール、自転車放置、看板の総合的なルールを日本人も外国人も守れる様に考えたほうがよい。③
- 10、地域の日本人住民の声、実態を把握してほしい。(大久保の場合)④
- 11、目黒区なども外国人が多いが、ゴミなど問題にならないが、新宿では集団で住んでいるせいかまもられない。だからといってそれを強制するのが果たして共生なのか？ワンルームマンションの住民へゴミの出し方、管理など協定書を作つて守つてほしいという動きを住民としておこなっている。一方的なやり方では共生にならないのでは？⑤
- 12、新計画案の2-6は、1も2も外国人に関わる施策なので、3として地域社会への働きかけ(日本人住民への啓発、意識改革など)の柱も立ててください。

13、第6分科会の委員ではあるが、会議技術、日程消化の話が多く、本当に論すべきことを討議、討論、審議することがほとんどなかったように思う。小さいグループに細切れになり分科会全体での討議、問題点の討議が不十分。

「多文化共生」なるテーマ名、スローガンは立派すぎ、在日外国人の関わる各地域社会の現実、実情は、混雑化、混乱化しておりテーマから取り外されよう意見を出している。その上で、別途いわゆる「多文化共生」論「多文化共生」問題につき一緒に徹底討論したいと思う。

外国人の防災訓練などやったほうがよいが、真に大切なことは、いざ、災害などの発生時、外国人はどう助かるかどう助からないか（到底助けられまい？）といった地域状況について、（きれいごとではなく）考えあいたいと存する。⑥

地域安全

1、地域安全の中で特に子どもたちの安全性についての考えを入れてほしい。①

2、子どもの安全を図れる地域をみんなで。①

3、道路の美化、地域住民の意識、努力で、「やればできる！」を実践しました。例えば大久保通りの看板の撤去の実施で美しくなりました。②

4、大震災のときの医療機関の対策が非常に遅れていると思うが？

将来ビジョンの有益性は理解するが、目前に迫っている「大震災への備えが遅れているので、防災対策にエネルギーを集中すべきと思う。

慢性渋滞を解消しなければすべての防災活動も困難で、阪神大震災の二の舞になる。（区民会議メンバー、分科会は記入なし）

5、防災マニュアル・マップの多言語化、外国人への情報伝達手段の確立、復興模擬訓練、防犯パトロールなど地区協議会との関係も考えておこなう。③

コミュニティ、自治制度

1、新宿のようなワンルームマンション族や外国人の多い区で全住民のコミュニティを形成するためには、NPOのようなテーマをもった団体が必要。特に町づくりにおいてはそうである。③

2、オートロック、ワンルームなどのマンション住民のコミュニティの展開（町会にも入らずオートロック100軒のうち10名が住民票提出）④

3、まちづくり特定会社（投資会社）を活用したまちづくり手法を考えたらいかがなものか。（映画作りにこの方式を最近用いるようになっている。これを応用したらどうかとの意見）③

4、6-26 区議会議員の活動が見えない。区議会議員はその機能を十分に發揮していない。とあるが「区民自治」の問題として、どのような区議会、区議会議員のありようがのぞましいのか、もっと踏み込んで議論していただきたい。最終提言の中で触れるかどうかは別としても、区民がこのようなテーマで話し合うことが今までなさすぎたように思います。(区民)

5、地区協議会との関係について

条例という形にすべきだろう。

地区協議会との制度を検討してほしい。

連携（地区協議会 ⇄ 区、区民会議）についての提言。⑥

第6分科会全体

1、多文化共生は大勢の方が興味を持っている問題だった。もっと細かい説明と発表が聞きたかった。